

# Cisco NexusダッシュボードファブリックコントローラのREST APIにおけるコマンドインジェクションの脆弱性



アドバイザーID : cisco-sa-ndfc-raci-

T46k3jnN

初公開日 : 2024-10-02 16:00

バージョン 1.0 : Final

CVSSスコア : [5.5](#)

回避策 : No workarounds available

Cisco バグ ID : [CSCwj55173](#)

[CVE-2024-](#)

[20444](#)

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

## 概要

以前のCisco Data Center Network Manager(DCNM)であるCisco Nexus Dashboard Fabric Controller(NDFC)の脆弱性により、network-admin権限を持つ認証されたリモートの攻撃者が、該当デバイスに対してコマンドインジェクション攻撃を実行する可能性があります。

この脆弱性は、コマンド引数の不十分な検証に起因します。攻撃者は、巧妙に細工されたコマンド引数を特定のREST APIエンドポイントに送信することにより、この脆弱性を不正利用する可能性があります。エクスプロイトに成功すると、攻撃者は機密ファイルを上書きしたり、特定のコンテナをクラッシュさせて自動的に再起動させ、影響の少ないサービス妨害(DoS)状態を引き起こす可能性があります。

シスコはこの脆弱性に対処するソフトウェアアップデートをリリースしています。この脆弱性に対処する回避策はありません。

このアドバイザーは、次のリンクより確認できます。

<https://sec.cloudapps.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-ndfc-raci-T46k3jnN>

## 該当製品

### 脆弱性のある製品

公開時点では、この脆弱性はデバイス設定に関係なくCisco NDFCに影響を与えていました。

注：Cisco NDFCリリース11.5以前はCisco DCNMと呼ばれていました。

注：Cisco Nexusダッシュボードリリース3.1(1k)以降では、Cisco NDFCはCisco Nexusダッシュボードの統合リリースで配布されます。

公開時点で脆弱性が確認されている Cisco ソフトウェアのリリースについては、このアドバイザリの「修正済みソフトウェア」セクションを参照してください。最新情報については、本アドバイザリの冒頭に記載されているバグIDの「詳細」セクションを参照してください。

## 脆弱性を含んでいないことが確認された製品

このアドバイザリの[脆弱性のある製品セクションに記載されている製品のみが、この脆弱性の影響を受けることが分かっています。](#)

シスコは、この脆弱性が以下のシスコ製品には影響を与えないことを確認しました。

- Nexus Dashboard Insights
- Nexus Dashboard Orchestrator(NDO)

## 回避策

この脆弱性に対処する回避策はありません。

## 修正済みソフトウェア

[ソフトウェアのアップグレード](#)を検討する際には、シスコ セキュリティ アドバイザリ ページで入手できるシスコ製品のアドバイザリを定期的に参照して、侵害を受ける可能性とアップグレードソリューション一式を確認してください。

いずれの場合も、アップグレードするデバイスに十分なメモリがあること、および現在のハードウェアとソフトウェアの構成が新規リリースで引き続き正しくサポートされていることを十分に確認してください。不明な点については、Cisco Technical Assistance Center ( TAC ) もしくは契約しているメンテナンスプロバイダーにお問い合わせください。

## 修正済みリリース

発行時点では、次の表に示すリリース情報は正確でした。最新情報については、本アドバイザリの冒頭に記載されているバグIDの「詳細」セクションを参照してください。

左側の列にはシスコソフトウェアリリース、右側の列にはリリースがこのアドバイザリに記載されている脆弱性の影響を受けるかどうか、およびこの脆弱性に対する修正を含むリリースが示されています。

Cisco NDFC リリース	First Fixed Release ( 修正された最初のリリース )
11.5以前 <sup>1</sup>	修正済みリリースに移行。

Cisco NDFC リリース	First Fixed Release ( 修正された最初のリリース )
12.0	12.2.2

1. Cisco NDFCリリース11.5以前はCisco DCNMと呼ばれていました。

注 : Cisco Nexusダッシュボードリリース3.1(1k)以降では、Cisco NDFCはCisco Nexusダッシュボードの統合リリースで配布されます。Cisco Nexusダッシュボードリリース3.2(1e)には、Cisco NDFCリリース12.2.2が含まれています。

Product Security Incident Response Team ( PSIRT; プロダクト セキュリティ インシデント レスポンス チーム ) は、このアドバイザリに記載されている該当するリリース情報と修正されたリリース情報のみを検証します。

## 不正利用事例と公式発表

Cisco PSIRT では、本アドバイザリに記載されている脆弱性の不正利用事例やその公表は確認しておりません。

## 出典

この脆弱性は、Cisco Advanced Security Initiatives Group(ASIG)のRohan Raoによる社内セキュリティテストで発見されました。

## URL

<https://sec.cloudapps.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-ndfc-raci-T46k3jnN>

## 改訂履歴

バージョン	説明	セクション	ステータス	日付
1.0	初回公開リリース	—	Final	2024年10月2日

## 利用規約

本アドバイザリは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザリの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザリの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。